

カナダと日本を結ぶコミュニケーションプレス



# メイプル

東北

Vol.39



「美しい水」の都市 オンタリオ州

## 『湖沿いのボートハウス』

“オンタリオ”はカナダの先住民族の言葉で「美しい水」を意味する“skanadario”に由来します。その名の通り湖や川が多く雄大な自然にも恵まれていて、州内に6つある国立公園では、それぞれの公園の特徴にあったスタイルでカヌーやカヤック、ボート遊びなどが楽しめます。

平成22年度  
**定時総会**

6月17日、ホテル仙台プラザにおいて、平成22年度定時総会を開催しました。

総会には、カナダ大使館 キヤサリン・ドノヒュー参事官(商務/ハイテク産業担当)をお迎えし、会員約80名が出席しました。

総会は、八島会長の議事進行により、平成21年度の事業報告および決算報告、平成22年度の事業計画および事業予算等について審議を行い、それぞれ原案通り承認されました。また、任期満了に伴い役員選任も行われ、八島会長が会長に再任されました。

総会終了後には、キャサリン・ドノヒュー参事官が、『カナダと日本:更なる飛躍へ』と題して講演を行い、「日加は、今後も、経済パートナーとして素晴らしい将来が開けるだろう」と述べられました。



あいさつを述べる八島会長



講演を行うキャサリン・ドノヒュー参事官

**新役員** (敬称略)

会長	八島 俊章	社団法人東北経済連合会名誉会長・東北電力株式会社相談役
副会長	新本 恭雄	セルコホーム株式会社代表取締役社長
	小林 智夫	東日本興業株式会社相談役
	鎌田 宏	株式会社七十七銀行代表取締役頭取
	高橋 宏明	東北電力株式会社取締役社長
	竹内 次也	株式会社仙台放送代表取締役社長
	務台 猛雄	株式会社宮城テレビ放送代表取締役社長
	熊谷 満	株式会社ユアテック取締役会長
監事	高橋 博	株式会社仙台銀行取締役総務部長
	伊藤 裕造	株式会社東日本放送代表取締役社長

※記載されている新役員名および役職名は定時総会時点(H22.6.17)のものとなっております。

## 平成21年度 事業報告

### ① 定時総会および幹事会の開催

- (1)平成21年度定時総会  
平成21年6月2日(火)於:ホテルメトロポリタン仙台  
約80名出席  
(2)幹事会  
平成21年5月13日(水)於:東北電力本店ビル

### ② クリスマスパティーの開催

平成21年12月10日(木)於:江陽グランドホテル

### ③ カナディアン・カルチャースクール

平成22年3月11日(木)  
於:仙台ロイヤルパークホテル

### ④ 会員への情報提供サービス

- (1)機関誌の発行  
平成21年9月および平成22年3月に  
機関誌「メイプル東北」37号、38号を発行  
(2)ホームページのリニューアル  
<http://www.tohoku-canada.org/>

### ⑤ その他

- (1)会員への各種情報提供  
(2)カナダ大使館との連携

## 平成21年度 決算報告

### 収入 の部

項目	決算
会費	2,671,500
特別会費(注)	712,000
その他	552
小計	3,384,052
前年度繰越	1,370,301
合計	4,754,353

(注)総会、クリスマスパーティー、  
カナディアン・カルチャースクールの会費

### 支出 の部

項目	決算
会議費	850,520
事業費	2,904,579
事務費	22,590
予備費	31,174
小計	3,808,863
次年度繰越	945,490
合計	4,754,353

## 平成22年度 事業計画

### ① 定時総会の開催

平成22年6月17日(木)於:ホテル仙台プラザ

### ② 協会設立20周年記念行事の開催

### ③ クリスマスパティーの開催

### ④ カナディアン・カルチャースクールの開催

### ⑤ 会員への情報提供サービスの充実

### ⑥ 大使館等に対する交流行事等への協力

## TOPICS

### 協会設立20周年記念行事

『美しきカナダ ～豊かなる自然の恵み～』を開催いたします!!

※開催期間 平成22年12月14日(火) ～ 26日(日)

※場 所 東北電力グリーンプラザ アクアホール

※概 要 美しいカナダの風景や魅力ある観光地について、写真・パネルの展示を行うとともに、一般市民との交流イベントを開催する予定です。是非、お立ち寄りください。

## カナダ大使館主催 『フレンズ・オブ・カナダ・シンポジウム』 に出席いたしました。

去る6月7日(月)、カナダ大使館主催の『フレンズ・オブ・カナダ・シンポジウム』が開催され、当協会事務局も参加いたしました。

このシンポジウムは、大使館の初の試みであり、国内のカナダ友好団体や経済団体等の約30団体から約50名が参加、団体相互のネットワークづくりと理解促進を図るとともに、カナダ政府・大使館の政策について情報共有を行い、理解を深めることを目的に開催されたものです。

開会にあたり、カナダ大使館のポール・トピル公使は「このシンポジウムは初の試みであるが、今日を機会に、各団体のネットワークを強化していただき、更なる発展につなげてほしい。」と述べられました。

その後、各団体から現在の活動概要や活動の成功事例等が紹介され、団体相互間で今後の活動の活発化に向けた意見交換がなされました。

一方、カナダ大使館からのプレゼンテーションも行われ、冒頭、ジョナサン・フリード駐日大使は「日加は、勤労倫理などをはじめとして多くの共通項があり、相互に学べる点がある。着任後2年になるが、この間も科学技術や文化などにおける相互交流が大いに進んでいるところ。」と述べられました。

そして、政治経済や貿易・技術革新、文化・教育・メディア、移民関係について、それぞれの担当参事官等がプレゼンテーションを行い、今後の日加関係の更なる連携強化に向けた各種取り組みが紹介されました。



▲シンポジウムの風景



▲あいさつを述べるジョナサン・フリード駐日大使

## 映画『アンを探して』と行く、7,000kmの旅。

この旅は、クロード・ガニオンさん(映画総指揮:写真一番右)、ユリ・ヨシムラ・ガニオンさん(プロデューサー:写真右から2番目)、宮平貴子さん(映画監督:写真右から3番目)の3名のPR隊が、本作品を多くの方々に見ていただくため、車で全国を回り、映画のPRや各地での上映依頼を行ったものです。

4月27日(火)に沖縄県那覇市をスタートしたこの旅は、全国65ヶ所の劇場をめぐり、8月9日(月)に同市に無事ゴールしました。

仙台市には7月1日(木)に到着され、3名のPR隊が当協会を訪ねてくださいました。監督の宮平さんからは、作品の見どころや撮影時の苦労話などをお聞きし、プロデューサーのガニオンさんからは、この旅に至る経緯等をお聞きました。

この作品は、「赤毛のアン」の島(プリンス・エドワード島)を舞台に、心に残る出会い、さまざまな人生や人間愛を描いたものです。プリンス・エドワード島でオールロケが行われたことから、心温まるストーリーに加え、バックに映し出される荘厳な風景も見る人を魅了するものとなっております。

ホール上映を含めて全国88ヶ所での上映が実現した本作品は、仙台市でも9月25日(土)から仙台フォーラムで上映されております。

皆さま是非足を運びましょう!



▲PR隊との記念写真

Letters to Maple<sup>™</sup>  
(メイプルへのお便り)欄に  
お便り募集!

『メイプル』にお便りをお寄せ下さい。  
カナダに関することならなんでも結構です。  
当協会までお送り下さい。

2010年9月発行  
発行人/東北日本カナダ協会 The Tohoku Canada-Japan Society  
URL <http://www.tohoku-canada.org/>  
〒980-8550 仙台市青葉区本町一丁目7-1 東北電力(株) 広報・地域交流部内  
TEL. 022-799-6061(直) FAX. 022-227-8390